

令和6年度第4回（8月度）笠松町役員会議録

2024. 8. 5.

笠松町内会

<開催日時> 令和6年8月4日（日）13時～15時

<出席者> 植野顧問・藤田会長・乾副会長・田端副会長・佐々木会計・石塚総務
福島会計監査・西浦会計監査・区長（1・4区は欠席）

<進行> 司会；乾副会長

<議題>

I. 笠松町会館整備工事状況について

1. 最新の工事図面と工程表について説明と質疑があり

- (1) 1階ホールとトイレについては10月1日より使用可能であること
- (2) 1階床下の高さと腐食に関しては、会議終了後役員で現場を確認したところ問題がないこと
- (3) 選挙投票時に使用していた東側の入り口については今後使用せず、車椅子も玄関から入れること
- (4) 水路上の倉庫については老朽化が激しい為撤去し、清掃用具を収納できる物置を設置することを確認しました。

II. 自主防災会活動報告

1. 防災士会議報告について

- (1) 昨年度笠松町内会と統合した笠松自主防災会の内部組織の改定に向け、泉佐野市等の研修を受けた笠松町在住の17名の防災士の知見を活用する為、「防災士会」の組成に向けた懇談会を7月21日に開催し、今後の防災活動施策の提言に向けた活動を進めます。
- (2) 11月3日の泉佐野市大防災訓練での重点課題とした「絆リスト」登録者のフォローについては、防災士会と福祉委員会で各登録者に個別に状況を確認し災害時に援助が必要な人を特定した上で、現場での支援体制を整備することとしました。

2. 防災士フォローアップ研修の内容について以下の報告がありました。

(1) 避難所運営マニュアルについて

災害発生時に避難所となる小学校・中学校に集まることができた地元の自治会・防災会のメンバーが中心となって避難所の開設準備を行い、避難者受け入れ環境が整った上で避難者を受け入れることとなります。

避難所開設訓練では、上記手順を運営マニュアルに基づき確認しました。

(2) 避難所資機材について

投光器や段ボールベッド等の対策本部用品や保存食についての説明があり、現状確認の上で本部用品整備や炊き出し訓練での活用を検討します。

(3)応急手当（止血・包帯）については、大防災訓練メニューとして検討することとします。

3. 笠松町自主防災会の組織・規約の改定については来年度の総会で改定できるよう検討を進めていますが、大防災訓練の内容については防災士会議で検討した施策について9月8日の笠松町役員会議に報告し、決定した内容を市報配布時に回覧することとしました。

Ⅲ. その他

1. 敬老の日企画について

- (1)記念品は昨年と同じ無洗米こしひかり 2 kg としました。
- (2)今年度の記念品授与対象者は施設等に入居されている方を除き46人で、該当者名簿を区長より班長に8月20日を目途に確認いただくこととし、8月22日の市報配布時に「笠松町敬老の日の祝賀について」の文書で対象のポイント年齢について回覧することとしました。
- (3)記念品贈呈のスケジュールについては、9月14日～15日に区長より班長に記念品をお渡しし、班長より該当者に9月16日を目途にお渡し頂くこととしました。

2. 町内会入会促進について

町内会未入会宅マップを各区長に配布し今後確認いただくこととしました。入会促進方法について討議した結果、以下の手順で実施することとします。

- (1)入会依頼の趣旨については、「11月3日の大防災訓練参加のお願い」とし、入会いただける方には「届出書」にサインをいただき安否確認タオル・防災マップと市報・町内会加入促進袋（ゴミ袋）をお渡しします。また入会特典として、さのぼ5,000ポイントが付与されることを伝えます。※届出書に基づき後日「泉佐野市地域ポイント付与申請書をお渡しします。
- (2)入会いただいた方には、令和6年度の年会費1,800円（令和6年10月～令和7年3月）を徴収します。※入町月により残りの月数×300円
- (3)泉佐野市の良さをPRする為、市の歴史や名所・名店を紹介する資料を取り寄せ、配布する準備を進めることとしました。
- (4)笠松町内会入会のチラシを作成し、10月入会を目標に準備することとしました。

3. 旧26号線での「自転車通行空間整備工事のお知らせ」について
沿道住民には大阪府岸和田土木事務所が別途案内します。

4. 2区6班と11班の班割り変更について役員会で承認されました。

次回役員会議：9月8日（日）13時～ ※9月7日（土）から変更

以上